


令和5年度退職教員の紹介

部 局 名	大気海洋研究所	
氏 名	津田 敦	
職 名	教授	
本学在職期間	平成15年4月～令和6年3月	
所 属	海洋生態系科学部門浮遊生物グループ	
専 門 分 野	生物海洋学 プランクトン生態学	
略 歴	<p>昭和57年3月 北海道大学水産学部卒業</p> <p>昭和59年3月 本学大学院農学研究科水産学専攻修士課程修了</p> <p>昭和62年3月 本学大学院農学研究科水産学専攻博士課程修了、農学博士</p> <p>昭和62年4月 本学大学院研究生</p> <p>昭和63年11月 本学海洋研究所助手</p> <p>平成8年4月 水産庁北海道区水産研究所海洋環境部生物環境研究室室長</p> <p>平成15年4月 本学海洋研究所 助教授</p> <p>平成19年4月 本学海洋研究所 准教授</p> <p>平成23年4月 本学大気海洋研究所 教授</p> <p>平成27年4月 本学大気海洋研究所 所長</p> <p>平成31年4年 本学副学長 社会連携副本部長 大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター長</p> <p>令和2年4月 本学副学長 社会連携副本部長</p> <p>令和3年4月 本学執行役・副学長 社会連携本部長</p> <p>令和5年4月 本学理事・副学長 社会連携本部長</p>	
研究内容	<p>Tsuda, A., S. Takeda, H. Saito, J. Nishioka, Y. Nojiri, I. Kudo, H. Kiyosawa, A. Shiimoto, K. Imai, T. Ono, A. Shimamoto, D. Tsumune, T. Yoshimura, T. Aono, A. Hinuma, M. Kinugasa, K. Suzuki, Y. Sohrin, Y. Noiri, H. Tani, Y. Deguchi, N. Tsurushima, H. Ogawa, K. Fukami, K. Kuma and T. Saino (2003) A mesoscale iron enrichment in the western subarctic Pacific induces large centric diatom bloom. <i>Science</i>, 300: 958-961</p> <p>Tsuda, A. H. Saito and H. Kasai (1999) Life histories of <i>Neocalanus flemingeri</i> and <i>Neocalanus plumchrus</i> (Calanoida: Copepoda) in the western subarctic Pacific. <i>Mar. Biol.</i>, 135: 533–544</p>	